

貝をめぐる縄文人の
ものづくりと
交流を知る旅路

船の科学館
海の学びミュージアムサポート
Supported by THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本
PROJECT

八戸市中居遺跡
イモガイ状土製品
(是川縄文館蔵)

千葉県西広貝塚
貝刃
(市原市教育委員会蔵)

宮城県田代貝塚
貝輪
(東北歴史博物館蔵)

宮城県中沢貝塚
ヌマガイ製垂飾
(東北大学大学院文学研究科蔵)

千葉県西広貝塚
オオツタノハ製貝輪
(市原市教育委員会蔵)

岩手県中神遺跡
巻貝形土製品
(東北大学大学院文学研究科蔵)

貝への あこがれ

| 是川縄文館 特別展 |

K A I E N O A K O G A R E

2025 7.12 [SAT] - 9.7 [SUN]

DIFFUSION OF SOUTH SEA SHELLFISH
TO THE NORTH IN JOMON

LET'S
TRIP!

現生イモガイ断面



八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1

TEL: 0178-38-9511 FAX: 0178-96-5392
HP: <https://www.korekawa-jomon.jp>



貝へのあいがれ

｜ 是川縄文館 特別展 ｜

2025 7.12 [SAT] → 9.7 [SUN]

DIFFUSION OF
SOUTH SEA SHELLFISH
TO THE NORTH IN JOMON



打ち上げられたベンケイガイ (八戸市種差)



重要文化財

五戸町薬師前遺跡 貝輪をつけた人骨
[写真提供: 五戸町教育委員会]



オオツタノハ製貝輪 (復元品)
[写真提供: 忍澤成視氏]



岩手県指定有形文化財

軽米町長倉1遺跡 創形土製品
軽米町教育委員会蔵

縄文人は食料として貝を食べるだけでなく、貝がらで様々な道具を作っていました。貝で道具や装身具を作り、ときには交流によって遠方から珍しい貝を入手し、貝をかたどった土製品を作るなど、貝への強いこだわりがうかがえます。貝に関する出土品から、貝をめぐる縄文人のものづくりと交流について紹介します。

関連イベント情報

特別展ギャラリートーク - 学芸員による展示解説 -

【日時】 会期中毎週土曜日 午後2時～
【会場】 是川縄文館 2階 企画展示室

※ 特別展をご観覧の方が参加できます。

八戸の漁業のいまを知ろう! [定員] 30名 おさかな学習会 [無料]

【講師】 八戸市水産事務所職員
【日時】 8月5日(火) 午前10時～午前11時30分
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室
【対象】 小学生以上

申込締切: 8月4日

特別展考古学講座 [無料] [定員] 100名

【演題】 「貝輪の考古学 - 古代人を魅了した貝輪の謎にせまる -」
【講師】 忍澤 成視 氏 (東京大学大気海洋研究所 特任研究員)
【日時】 8月31日(日) 午後2時～午後4時
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室

申込締切: 8月30日

拾ってつくる 貝がらアクセサリ [定員] 20名 (保護者含む)

【講師】 当館学芸員
【日時】 7月21日(月・祝) 午前9時～午後3時
【会場】 是川縄文館 1階 体験交流室 (バス移動あり)
【対象】 小学生以上 (小学生は保護者同伴)
【料金】 100円

申込締切: 7月11日

種差海岸の貝標本をつくろう [定員] 15名

【日時】 8月30日(土) 午前9時30分～午前11時30分
【会場】 種差海岸インフォメーションセンター
【対象】 小学生以上
【料金】 100円

申込締切: 8月22日

貝輪博士と貝輪をつくろう [無料] [定員] 20名

【講師】 忍澤 成視 氏 (東京大学大気海洋研究所 特任研究員)
【日時】 8月31日(日) 午前10時～午前12時
【会場】 是川縄文館 2階 研修室
【対象】 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

申込期間: 8月1日～8月23日

定員が設定されているイベントは申込みが必要です。定員に達し次第、受付を終了します。

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 〒031-0023 八戸市大字是川字横山1 / TEL: 0178-38-9511 FAX: 0178-96-5392

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 【休館日】 8月25日(月) 【観覧料】 一般300円 / 大・高校生150円

※ 8月24日(日)は観覧料無料です

【交通】 JR八戸駅東口 南部バス・是川縄文館ゆき、約25分(土・日・祝日) / 自動車: 八戸I.Cから10分、八戸是川I.Cから5分

【後援】 (株)東奥日報社、(株)デーリー東北新聞社、青森放送、(株)青森テレビ、(株)八戸テレビ放送、青森朝日放送、コミュニティラジオ局 BeFM

【特別協力】 船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

【協力】 文化庁、青森県教育委員会、市原市教育委員会、東北歴史博物館、東北大学大学院文学研究科、仙台市教育委員会、五戸町教育委員会、軽米町教育委員会、花巻市博物館、花巻市総合文化財センター、国立科学博物館、八戸市博物館、八戸市水産事務所、NPO法人ACTY



HP: <https://www.korekawa-jomon.jp>